



株式会社ハニーズホールディングス
2020年5月期-2022年5月期（3ヵ年）中期経営計画

2019年7月9日
代表取締役社長
江尻 義久

■ 経営理念

私たちは、
いつもお客様の信頼を大切にします。

私たちは、
いつも「高感度・高品質・リーズナブルプライス」を
追求します。

私たちは、
いつもお客様の「声」に真剣に向き合います。

■経営ビジョン “私たちが目指すSPA”

日本中のほとんどすべての年代の女性が、
いつでも、どこでも
ハニーズの洋服を手にすることができる

ハニーズの洋服を手にした人は、感度・品質・価格に満足して
ロイヤルカスタマーになる

お客様のニーズをきめ細かく追及し商品化することによって、
(ファッションにおける)お客様の自己実現に貢献する

2020年5月期 - 2022年5月期(3カ年)
経営数値目標(連結)

	2022年5月期
売上高	530億円
営業利益	53億円
営業利益率	10.0%
ROE	9.5%
EC売上比率	10.0%

2020年5月期 - 2022年5月期(3カ年) 中期経営計画策定について

■「ハニーズ」の目指すもの

- これからの10年、大きな「変化のうねり」への対応と、その時々で起こる「小さな変化」へのアジャストが必要と考えます
- それを可能とする「1人ひとりが考え、行動する柔軟な組織」を目指していきます

■これまでの歩みと次期3カ年の目指す姿

- 新中計3カ年を、次の10年間の第1ステージと捉え、以下の施策を通して新しい成長分野を模索する3年間とします
- 客数は「顧客満足度」のメルクマールです。過去3年間の客数の伸び率は年率3.9%であり、新中計期間の客数の伸び率は年率3%を目指していきます
- 効率化はすべての業種に共通の課題であり、マニュアル化、システム化等を前提として重要度の低い業務を洗い出し、省力化された店舗オペレーションを実現していきます
- 今後とも拡大が見込まれるEコマース事業に投資し、3年後のEC売上高50億円、EC化率10%を目指していきます
- ミャンマー自社工場は、「高品質、リーズナブルプライス」を支える重要な戦略拠点であり、生産設備の充実、縫製技術のさらなるレベルアップを図ります

2020年5月期 - 2022年5月期(3カ年) 中期経営計画の骨子

1. 適正在庫の投入と業務の見直しにより、
店舗業務の効率化を図ります

2. コアの成長ドライブとして、
EC事業をさらに強化します

3. ミャンマー工場の
生産能力を拡充します

本資料についてのご注意

業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている株式会社ハニーズホールディングスの将来に関する見通しは、過去の事実でないために不確定になるリスク要因を含んでおります。

従って、実際の結果は様々な要因によって見通しと大きく異なる可能性があります。ということをご了承ください。

その他留意事項

資料内数値は百万円未満切捨て表示し、百分率は元データから算出しております。